

日本国際看護学会の設立について(趣意書)

1996年3月23日に設立された国際看護研究会は、国際看護に関する研究活動と実践活動を重点として活動を推進してまいりましたが、これまで何度も学会として研究発表の場を設け、より研究と実践の質の向上に寄与すべきではという意見が会員より寄せられてきました。そのため学会化ワーキンググループを作って議論を重ね、2016年4月に会員に対し学会化のメリット・デメリットや実際に学会化した場合の想定事項等を示しながら、学会化する案についての移行調査を実施しました。

その結果、回答者の94.0%の賛成を得ました。これを踏まえ、2017年4月1日付けで国際看護研究会を日本国際看護学会として発足させることを国際看護研究会会員の皆様に提案します。

2016年11月26日

(国際看護研究会第19回総会)

国際看護研究会代表 森 淑江

記

1. 名称：日本国際看護学会
2. 目的：国際看護に関する研究を促進し、会員相互および内外の関連機関との連携を図り、もって国際看護の発展に寄与すること
3. 事業：学術集会の開催、日本国際看護学会誌の発行、講演会やセミナーの開催等
4. 会員：「国際看護」に関心を持つ研究者、教育者、実践者等

以上